

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

# エレベーター電気技術専門委員会活動紹介

## 1. 委員会概要

### 1.1 エレベーター電気技術専門委員会

- (1) 参加会社：17社
- (2) 主な開催日：  
1回／月



- (3) 活動計画：
  - 1) JEAS及びJEAB  
の新規作成、改訂活動
  - 2) 電気技術に関する技術的な協議

### 1.2 電気JIS検討特別委員会

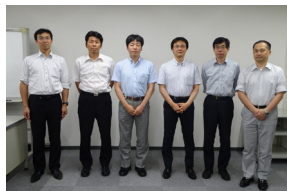
- (1) 参加会社：6社
- (2) 主な開催日：  
1回／月



- (3) 活動計画：
  - 1) EN81-20/50に  
対応するJIS素案の作成

### 1.3 ISO/TC178WG8特別委員会

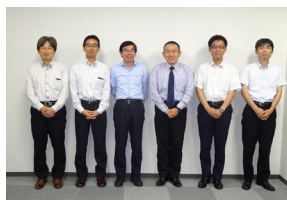
- (1) 参加会社：5社
- (2) 主な開催日：  
1回／月



- (3) 活動計画：
  - 1) プログラマブル  
電子安全装置の基準化活動
  - 2) EMC関連基準化活動

### 1.4 プログラマブル電子安全装置検討WG

- (1) 参加会社：6社
- (2) 主な開催日：  
必要に応じて随時



- (3) 活動計画：  
電子安全装置の  
JEAS化

### 1.5 ISO/TCWG10特別委員会

- (1) 参加会社：5社
- (2) 主な開催日：休会中（規格検討終了し発行待ち）
- (3) 活動計画：昇降機のエネルギー性能基準の活動

## 2. 活動内容紹介

エレベーター電気技術専門委員会は、技術委員会の下部組織であり、さらに当委員会の下部の電気JIS検討特別委員会、ISO/TC178WG8特別委員会、ISO/TC178WG10特別委員会、プログラマブル電子安全装置検討WGから構成されています。

エレベーター電気技術専門委員会は主に日本エレベーター協会標準（JEAS）及び日本エレベーター協会内規（JEAB）の新規作成、既発行分の改訂、他の委員会及び団体からのエレベーター電気技術関連に対する技術的な支援しています。

電気JIS検討特別委員会は、今後制定されるエレベーターの仕様規定の国際規格（ISO）の基になる欧州規格EN81-20/50に整合したJIS素案（電気部分）を作成しています。

ISO/TC178WG8、WG10特別委員会では関係するISO規格制定の各WGの国際会議に参加し昇降機規格（電磁両立性（EMC）、電子安全システム及び省エネルギー関係）を審議し、意見を提示しています。

プログラマブル電子安全装置検討WGは、2014年に発足し、エレベーターの安全装置を電子化した場合の日本エレベーター協会ガイドラインの作成をしています。

## 3. 委員会のPR

本委員会は、エレベーターの電気技術が日々進歩するなかで、今後電気関係が、安全で安心な昇降機の発展に重要であるとの認識のもとに活動していきます。

※集合写真は、当日都合により欠席された委員もあり、委員全員ではありませんのでご了承ください。

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

# 規格・標準化専門委員会活動紹介

## 1. 委員会概要

- (1) 委員会名：規格・標準化専門委員会
- (2) 参加会社：11社
- (3) 活動計画
  - 1) 日本エレベーター協会標準（JEAS）の発行、見直し
  - 2) 公共機関からの依頼事項への対応（共通仕様書等の改定）

## 2. 活動内容紹介

- (1) 主な会議開催日：毎月第二木曜日
- (2) 規格・標準化専門委員会集合写真



規格・標準化専門委員会集合写真

## 3. 活動実績紹介

- (1) 制定又は制作した基準等の内容について
 

日本エレベーター協会標準（JEAS）の見直し、整備にあたり、作業の迅速化と均質化を図るべく、「日本エレベーター協会標準の編集・執筆要綱」を改訂しました。

今後は各委員会にて本要項に則ったJEASを作成していただきます。

## 4. 委員会のPR

6月から委員長、書記担当が交替し新しい体制となっていますが、他委員会、事務局との連携を密に、支援をいただきながら円滑な委員会運営に努めていきます。



規格・標準化専門委員会の会議

### (3) 最近の活動内容・活動テーマ

規格・標準化専門委員会では、主に日本エレベーター協会標準（JEAS）の見直し、発行に当たり、提案元の各委員会からの査読依頼に基づき、内容の査読、体裁の確認等を実施し、最終データに仕上げています。

また、国土交通省からの依頼により、公共建築工事共通仕様書（平成28年度版）の改訂作業に参加しており、業界の意見が反映されるようにしています。